



もうすぐ冬休み！



早いもので、もうすぐ2学期の指導が終了します。発音の学習に
来ている子たちは、毎日宿題をよくがんばってきていました。日々の少しずつの積み重ねが、
正しい発音への変化につながっています。保護者のみなさま、いつもお子さんと一緒に宿題に
取り組んでくださったり、励ましてくださったりしてありがとうございます。冬休みも宿題を
出しますので、引き続き、ご協力をお願いいたします。

難聴の『理解啓発授業』を行いました！

毎年、三ヶ島小学校の6年生に、難聴の理解啓発授業を行っ
ています。今年も11月18日に行いました。子ども達は、聞こ
えにくい体験をしたり、『難聴理解かるた』を使って聞こえにく
い人の気持ちを考えたりしました。コロナ禍で、今は誰もがマス
クを生活しています。聞こえにくい人は、話している人の口元や
表情など、目から得られる情報からも話を読み取っています。こ
の今の状況が、聞こえにくい人にとってどれだけ大変なことか
ということについても理解を深めました。



☆子ども達の感想☆

- 僕は、今日の授業で聞こえにくい人はこんなに苦労しているのだと感じました。そう思って、
聞こえやすい声ではっきりと話をし、聞こえにくい人の助けになればいいなと思いました。
- 私は耳が聞こえない人は、とても不安になるし、相手に勘違いされることも多いと思いました。
初めて知ったことは、補聴器は後ろから話しかけると聞こえにくいと知りました。耳が聞こえ
ない人はたくさんいるから、自分が役に立てたらと思いました。
- 難聴の人の気持ちが分かった。うるさいと聞こえづらかったり、マスクをしていると口が見え
ないから分からなかったりすることが分かった。もしも、難聴かもしれない人が困っていたら、
紙に字を書いて教えてあげたり、大きな声でしゃべってあげたりしたい。
- 今、コロナでマスクをしていて、マスクをしていない時はしゃべれなくて、耳が聞こえづら
い子は口とかをたよりにしているから、今は、本当に聞こえづらいし、何を言ってるか分から
ない。(略) 耳が聞こえづらい子がいやな気持ちにならないために、透明のマスクとかしたら
いいと思いました。
- 近所のおじいちゃんにあいさつしたら無視されたと思ってたけど、その理由が今日理解で
きた。(略) 聞こえにくい人にいつか会ったら、ゆっくりははっきりしゃべってあげる。僕は将来
医りょう系に進みたいので、このような人を助けて、なおしてあげたい。

「第1回 グループ交流会」を行いました！

毎年、学期に1回、「きつおん グループ学習会」を行っています。今年度は、それに加え、もっと気軽に子どもたちや保護者のみなさんが交流をして親しくなってほしいと考え、学期に1回の「グループ交流会」を企画していました。ところが、1学期はみんなで集まって行うグループでの活動は行えず、録画によるグループ学習会のみ行っていました。

10月25日に感染症対策を十分に行いながら、7組の吃音・難聴（高学年）の親子が集まり体育館で「グループ交流会」を行いました。子どもも大人もそれぞれ2チームに分かれて遊びました。高学年の子達は、進行やチーム分けの名札作りなどの仕事をして、交流会を支えてくれました。初めての「グループ交流会」、子どもも大人も交流を深めることができました。

はじめのことば

- ① 自己紹介
- ② 「ハロウィンパーティーに行こうよ」で自己紹介
- ③ 50 / 50
- ④ 子ども企画 「ケイドロ」
- ⑤ 子ども企画 「ドッチビー」

おわりのことば



☆子ども達の感そう☆

- 初めて司会をやったので、少しきんちょうしました。でも、最後までちゃんとできたのでうれしかったです。一番ドッチビーが楽しかったです。初めて会った子ども仲良くなれました。
- ゲーム紹介で、ゆっくり言えてよかった。ケイドロで、けいさつのときはいっぱいつかまえて、どろぼうのときはいっぱい助けて楽しかった。(略) 今回、ぼくは、みんなが楽しくなるようにゲームの内容やルールを考えました。がんばりました。それで、みんなが楽しそうにやっていたからうれしかったです。

☆保護者のみなさんの感想☆

- 初めて参加させていただきましたが、たくさんの方のおかげですぐにお友達の名前も覚えられたようです。帰宅後も、〇〇ちゃんがいた、△△君もいた、と楽しそうに振り返っていました。
- ことばの教室に通ってから1年が経ちますが、今まで動画でしかみんなに会っていなかったのに、親子共々楽しみにしていました。実際に会ってみて、意外とすぐに仲良く話をするのができ、何か前から会っていたような感じに思いました。色々なゲームを子どもも大人も一緒に参加したのは、すごく楽しく、めっちゃ動き、めっちゃ笑いました(笑)「吃音仲間がこれだけいるんだね。」と親同士話をしたりし、改めて安心したような・・しみじみしてしまいました。子の交流ももちろん大事ですが、親同士の交流も大事ですね！
- 初めましての方もいましたが、ゲームなどを通して、子供も大人も自然と仲良くなれたと思います。同じような悩みや気持ちを持っている者同士、例えそのことを直接的に話さなくても、同じ空間にいただけで、安心感や親近感を感じられた気がします。学校という制限が色々ある場で、このような会を企画・実現していただき、感謝しています。